

# 【医療費控除の明細書の書き方】

## 記入例

令和 平成 2 年分 医療費控除の明細書【内訳書】

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

① 住所 東伯郡琴浦町大字徳万592-1 氏名 琴浦 太郎

### 1 医療費通知に関する事項

医療費通知(※)を添付する場合、右記の(1)~(4)を記入します。

※医療保険者が発行する医療費の額等を通知する書類で、次のB項目が記載されたものをいいます。

(例：健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」)

①被保険者等の氏名、②療養を受けた年月、③療養を受けた者、  
④療養を受けた病院・診療所・薬局等の名称、⑤被保険者等が支払った医療費の額、⑥保険者等の名称

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
104,000 円	104,000 円	25,000 円

②

この明細書は、申告書と一緒に提出してください。

### 2 医療費(上記1以外)の明細

「医療を受けた方の氏名」、「病院・薬局などの支払先の名称」ごとにまとめて記入することができます。上記1に記入したのものについては、記入しないでください。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
琴浦 太郎	〇〇病院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療	225,300 円	50,000 円
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input type="checkbox"/> その他の医療費		
	△△眼科	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療	3,280	
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input type="checkbox"/> その他の医療費		
	◇◇薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療	1,020	
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input type="checkbox"/> その他の医療費		
琴浦 二郎	××クリニック	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療	7,050	
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input type="checkbox"/> その他の医療費		
	□□薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療	1,220	
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input type="checkbox"/> その他の医療費		
琴浦 花子	▲▲内科医院	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療	13,850	
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input type="checkbox"/> その他の医療費		
	●●薬局	<input checked="" type="checkbox"/> 診療・治療	3,340	
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input type="checkbox"/> その他の医療費		
	JR・バス	<input type="checkbox"/> 診療・治療	640	
		<input type="checkbox"/> 医薬品購入		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他の医療費		
2 の 合 計			225,700 円	50,000 円

医療費の合計	A (㉔+㉕) 329,700 円	B (㉖+㉗) 75,000 円
--------	-------------------	------------------

④

### 3 控除額の計算

支払った医療費 (合計)	329,700 円
保険金などで補てんされる金額	75,000
差引金額 (A - B)	254,700
所得金額の合計額	(数字のときは0円)
□ × 0.05	(数字のときは0円)
回と10万円いずれか少ない方の金額	(数字のときは0円)
医療費控除額 (C - D)	(上限200万円、数字のときは0円)

A	申告書第二表の「所得から差し引かれる金額」
B	「医療費通知」の医療費控除欄に転記します。
C	申告書第一表の「所得金額」の合計欄の金額を転記します。
D	(注) 次の場合には、それぞれの金額を計算します。 ・退職所得及び山林所得がある場合・・・その所得金額 ・ほかに申告分離課税の所得がある場合・・・その所得金額 (特別控除の金額) なお、損失申告の場合には、申告書第四表(損失申告用)の「4.繰越損失を差し引く計算」欄の金額を転記します。
E	
F	
G	申告書第一表の「所得から差し引かれる金額」の医療費控除欄に転記します。

⑤

① 申告される方の住所・氏名をご記入ください。

② 「医療費のお知らせ」がある場合は、集計してこの欄に記入します。

(1) 「医療費のお知らせ」に記載されている窓口負担額の合計額を記入します。

※複数枚ある場合は、全部足した金額です。

(2) 「医療費のお知らせ」に記載されている窓口負担額で令和2年1月~令和2年12月中に実際に払った金額を記入します。

※「医療費のお知らせ」には、おとし(令和元年)分も記載されていることがあるので、令和2年1月~令和2年12月中に支払ったものだけ記入します。

(3) (2)のうち生命保険や高額療養費などで返ってきた金額がある時はこの欄に記入します。

(4) 「医療費のお知らせ」は、この明細書と一緒に提出してください。

③ 「医療費のお知らせ」以外にかかった医療費をこの欄に記入します。

「医療を受けた人」「かかった病院・薬局」ごとに分け、それぞれ計算し、合計金額を1列ごとに記入してください。

※1 領収書の日付は令和2年1月~令和2年12月までのものが対象です。

※2 インフルエンザ等の予防接種や健康診断は、医療費控除の対象外です。

※3 生命保険や高額療養費などで返ってきた金額がある時は(5)に記入します。

※4 寝たきりの人のおむつ代がある場合は、「おむつ証明書」を添付して下さい。

下の㉔と㉕にそれぞれの合計額を記入してください。

④ 合計額をそれぞれ記入してください。

⑤ 医療費控除を計算します。

A・B … ④を転記します。

C … AとBの差額金額を入力します。